



▶ご注文先
FAX : 03-3264-5232
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル
 TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 日本史

page 1 / 4

近代日中関係の基本構造 ——日中摩擦の起源とマッケー条約 判澤純太 著	四六判上製／490頁 定価（本体価格4000円+税） 1997年11月刊 ISBN 978-4-8460-0045-5	実証主義的政治史学のアプローチにより、国家主権を模索する各政治家の相関関係を分析することによって、近代中国の大きな三つの時期を政治史的に統合しようとする試み。	冊
魏志倭人伝の解明 ——西尾幹二『国民の歴史』を批判する 藤田友治 著	四六判上製／227頁 定価（本体価格2000円+税） 2000年10月刊 ISBN 978-4-8460-0177-3	魏志倭人伝は歴史資料に値しない、この西尾幹二『国民の歴史』発言に在野の学究・藤田友治が徹底論駁。最新の調査結果を踏まえ、倭人伝の全貌を明らかにする。	冊
乃木「神話」と日清・日露 嶋名政雄 著	四六判上製／255頁 定価（本体価格2500円+税） 2001年3月刊 ISBN 978-4-8460-0257-2	日本陸軍参謀本部が編纂した日清・日露の戦史を検証し、乃木希典の「神話」が戦史改竄の末に捏造されたことを明らかにする戦史論。	冊
B29墜落[増補版] ——米兵を救った日本人 草間秀三郎 著	四六判上製／276頁 定価（本体価格2000円+税） 1999年7月刊 ISBN 978-4-8460-0266-4	昭和20年3月、東京大空襲に参加したB29爆撃機が茨城県筑波郡に墜落。当時小学二年の著者は生存米兵三人を目撃。五十余年を経て、墜落機尾翼の番号を手掛りに米兵のその後を究明する。99年刊の増補版。	冊
検証・龍馬伝説 松浦玲 著	四六判上製／352頁 定価（本体価格2800円+税） 2001年12月刊 ISBN 978-4-8460-0289-3	『竜馬がゆく』に欠落するものは何か。誤伝累積の虚像を粉碎し、正確な史料を縦横に駆使した実像を提示。司馬遼太郎、津本陽など文学作品における御都合主義を鋭くあばく。	冊
平民社の時代 ——非戦の源流 山泉進 著	四六判上製／406頁 定価（本体価格3000円+税） 2003年11月刊 ISBN 978-4-8460-0336-4	1903（明治36）年、日露開戦の気運が高まるなか、非戦論を掲げて孤軍奮闘した幸徳秋水、堺利彦、岩崎草也らの足跡をさぐる。	冊
論創叢書4 三国干渉以後 満川亀太郎 著／長谷川雄一 編	A5判上製／334頁 定価（本体価格3500円+税） 2004年3月刊 ISBN 978-4-8460-0337-1	時代の激流に翻弄される帝国日本を凝視し続けた著者の開かれた精神の航跡と、思想を超えた人間交流の記録！貴重な「新発見資料」3篇を付して新装復刊。	冊
平民社百年コレクション 第1巻 幸徳秋水 山泉進 編・解題	A5変判上製／420頁 定価（本体価格6800円+税） 2002年10月刊 ISBN 978-4-8460-0353-1	平民社創立者の1人である幸徳秋水の3著作を収録する。特に「平民新聞会計報告書」は、社会主義日刊紙の発行のために、幸徳がいかに苦勞を重ねたかを如実に知ることができる真迫のドキュメント。	冊
平民社百年コレクション 第2巻 堺利彦 堀切利高 編・解題	A5変判上製／492頁 定価（本体価格6800円+税） 2002年12月刊 ISBN 978-4-8460-0354-8	平民社創立者の1人である堺利彦の著作を収録する。「半生の墓」をはじめ、平民社創立前後の事情を語る「非戦論で万朝報を退いた時の事」の回想や、妻・美知の最後の日記までも収めた一冊。	冊
平民社百年コレクション 第3巻 安部磯雄 山泉進 編・解題	A5変判上製／410頁 定価（本体価格6800円+税） 2003年2月刊 ISBN 978-4-8460-0355-5	社会主義協会の会長として、また社会民主党の「宣言書」の起草者として、日本の初期社会主義の理論と運動の中心線にいた安部磯雄の著作をまとめる。「理想の人」「社会主義論」の2編と、野球・雄弁に関する論考を収録。	冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様

冊

■歴史・文化 ≫ 日本史

page 2 / 4

<p>欧米人捕虜と赤十字活動 ——パラヴィチーニ博士の復権 大川四郎 編訳</p>	<p>A5判上製／247頁 定価（本体価格5000円+税） 2006年1月刊 ISBN 978-4-8460-0671-6</p>	<p>戦時中の欧米人捕虜虐待問題、最近の旧捕虜の賠償請求訴訟、戦争末期に生まれた“ナチスより残酷な日本”というイメージは、今日でも流布している。欧米の重要資料を初めて翻訳し、事実の解明と反論を試みた画期的な書。</p>	<p>冊</p>
<p>新装版 大逆事件の言説空間 山泉進 編著</p>	<p>四六判並製／517頁 定価（本体価格3800円+税） 2007年9月刊 ISBN 978-4-8460-0677-8</p>	<p>「大逆事件」というフレームアップ。事件をめぐる飛びかう言説によって事実が構築され定着していった。たんなる無罪論を超え、「情報の権力性」という視点から「大逆事件」を創り出した言説空間の構造にせまる労作。</p>	<p>冊</p>
<p>日本軍の性奴隷制 鄭鎮星 著／鄭大成・岩方久彦 訳</p>	<p>A5判上製／397頁 定価（本体価格3800円+税） 2008年12月刊 ISBN 978-4-8460-0695-2</p>	<p>従軍慰安婦問題の本質とは何か。韓国で「慰安婦」「挺身隊」はどう受けとめられたか。韓国市民団体は解決に向けてどのように活動し、国際社会にどう働きかけたか。被害者救済運動にも関わる韓国女性研究者が、われわれ日本人に認識の転換をせまる。</p>	<p>冊</p>
<p>大逆事件と知識人 ——無罪の構図 中村文雄 著</p>	<p>四六判上製／440頁 定価（本体価格3800円+税） 2009年4月刊 ISBN 978-4-8460-0832-1</p>	<p>フレーム・アップされた「大逆事件」の真相に多くの資料で迫り、関係者の石川三四郎、平沼騏一郎等にふれ、同時代人の石川啄木、森鷗外、夏目漱石と「事件」との関連にも言及する労作！</p>	<p>冊</p>
<p>民主主義の養子たち ——昭和19年入学水戸中学生の群像 三神真彦 著</p>	<p>四六判上製／288頁 定価（本体価格2500円+税） 2009年9月刊 ISBN 978-4-8460-0834-5</p>	<p>昭和19年入学水戸中学生の群像 戦中から戦後への、14人の軌跡。主人公たちは、軍国主義の「家」に生まれたが日本の敗戦によって、民主主義という「家」の「養子」となる。その養子の「生き方」を戦後社会の変遷を軸に、個性豊かに描き出す。</p>	<p>冊</p>
<p>満川亀太郎日記 ——大正八年～昭和十一年 満川亀太郎 著／長谷川雄一、C.W.A.スピルマンほか 編</p>	<p>A5判上製／336頁 定価（本体価格4800円+税） 2011年1月刊 ISBN 978-4-8460-0838-3</p>	<p>北一輝・大川周明らとともに、大正中期以後の国家改造運動＝老壮会・猶存社・行地社の設立に中心的役割を果たした満川。その足跡が明らかとなる貴重な資料！「主要登場人物録」付。</p>	<p>冊</p>
<p>戦前期アジア間競争と日本の工業化 ——インド・中国・日本の蚕糸絹業 金子晋右 著</p>	<p>四六判上製／270頁 定価（本体価格3000円+税） 2010年4月刊 ISBN 978-4-8460-0871-0</p>	<p>近代日本において最も重要な輸出産業である蚕糸絹業の分析を通し、日本の繊維業の発展と工業化の成功の理由を多くの文献・資料に依りながら経済史的に明らかにする意欲作。</p>	<p>冊</p>
<p>叛乱の六〇年代 ——安保闘争と全共闘運動 長崎浩 著</p>	<p>四六判並製／312頁 定価（本体価格2500円+税） 2010年11月刊 ISBN 978-4-8460-0880-2</p>	<p>安保闘争、全共闘運動とはなんだったのか。同時代を駆け抜けた著者が経験や回想録としてではなく、冷静に問いなおす時代と「叛乱」の可能性。</p>	<p>冊</p>
<p>満川亀太郎書簡集 ——北一輝・大川周明・西田税らの書簡 長谷川雄一、C・W・A・スピルマン、今津敏見 編</p>	<p>A5変判上製／400頁 定価（本体価格4800円+税） 2012年7月刊 ISBN 978-4-8460-1151-2</p>	<p>二・二六事件の革新派将校である西田税らは“北・大川・満川”という「猶存社の三尊」の影響下にあったが、彼らの書簡をも含め、150余通をもって、昭和維新の原点に迫る。</p>	<p>冊</p>
<p>幕末三國志 ——日本の歴史を大きく変えた長州藩・薩摩藩・佐賀藩 斎藤一男 著</p>	<p>四六判並製／496頁 定価（本体価格2800円+税） 2012年9月刊 ISBN 978-4-8460-1174-1</p>	<p>黒船が日本列島に群がる中で、三藩がそれぞれに思い描いた国の姿を抉出して、幕末・維新の激動をダイナミックに描き出す。</p>	<p>冊</p>



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 日本史

page 3/4

<p>三国干渉以後【増補新版】</p> <p>満川亀太郎 著／長谷川雄一 編</p>	<p>A5変判上製／376頁 定価（本体価格3500円＋税） 2013年11月刊 ISBN 978-4-8460-1285-4</p>	<p>時代の激流に翻弄される帝国日本を凝視し続けた満川亀太郎の開かれた精神の航跡と思想を超えた人間交流の記録！ 貴重な「新発見史料」4篇を付した増補新版。</p>	冊
<p>ナガサキの原爆を撮った男 ——評伝・山端庸介</p> <p>青山雅英 著</p>	<p>四六判上製／264頁 定価（本体価格2000円＋税） 2014年1月刊 ISBN 978-4-8460-1296-0</p>	<p>戦前に写真スタジオ・写真材料商を営む会社「ジーシーサン」を開業して、華々しく活躍した祥玉。その長男として生まれた庸介は、いかに「長崎の原爆」と出会ったのか。父子二代のカメラマン人生、その軌跡を、祥玉の人生と共に追うドキュメント。</p>	冊
<p>熊野・新宮の「大逆事件」前後 ——大石誠之助の言論とその周辺</p> <p>辻本雄一 著</p>	<p>四六判上製／422頁 定価（本体価格3800円＋税） 2014年2月刊 ISBN 978-4-8460-1299-1</p>	<p>大逆事件の「前夜」と「事件以後」が、豊富な資料と証言、犀利な分析によって正確・精細に描かれる。当時の新宮を中心とする時空間が生々と甦って来る。すると、「事件」そのものではなく、「事件」の真実が姿を現しはじめるのだ。事実ではなく、真実が。</p>	冊
<p>日本の「敗戦記念日」と「降伏文書」</p> <p>萩原猛 著</p>	<p>四六判並製／248頁 定価（本体価格1800円＋税） 2015年8月刊 ISBN 978-4-8460-1414-8</p>	<p>ポツダム宣言から「降伏文書」に至る経過をたどりながら、敗戦における日本の指導者層の実態に迫る。さらに教科書の記述や検定問題を取り上げ、「降伏文書」、領土問題、南京大虐殺、従軍慰安婦等の問題を明らかにする</p>	冊
<p>満洲航空 ——空のシルクロードの夢を追った永淵三郎</p> <p>杉山徳太郎 著</p>	<p>四六判上製／480頁 定価（本体価格3500円＋税） 2016年3月刊 ISBN 978-4-8460-1432-2</p>	<p>昭和初期、欧亜を航空機で連絡しようとする遠大な計画があった。企画したのは満洲航空永淵三郎と、ルフトハンザ社ガブレンツ男爵。敗戦により挫折したが、戦後永淵の部下達が活躍、民間航空業界繁栄の一翼を担った。永淵構想を実現させるべく汗を流した男子たちの冒険譚。</p>	冊
<p>さらば我友叫ばずや ——旧姓高校史発掘</p> <p>小山紘 著</p>	<p>A5判上製／330頁 定価（本体価格4000円＋税） 2015年6月刊 ISBN 978-4-8460-1436-0</p>	<p>明治20年に開校した旧制五高（熊本）は、夏目金之助、ラフカディオ・ハーンらが教壇に立ち、歴史に名を刻む数多くの人材を輩出した。明治期に始まった旧制高校・五高を舞台に活躍した人物たちにスポットを当てながら、旧制高校の豊穡な世界を発掘していく。</p>	冊
<p>関東大震災と朝鮮人虐殺</p> <p>姜徳相・山田昭次・張世胤・徐鍾珍ほか 著</p>	<p>A5判上製／264頁 定価（本体価格3800円＋税） 2016年2月刊 ISBN 978-4-8460-1485-8</p>	<p>2013年、ソウルで開催された日韓の研究者による国際シンポジウムの記録。歴史学・歴史教育の多様な視点からの課題に迫り、今後の真相究明と、日韓の市民の国際的連帯のかたちを考える。近年の韓国での朝鮮人虐殺事件への取り組みを知る格好の史料。</p>	冊
<p>文書・証言による日本軍「慰安婦」強制連行</p> <p>世宗大学独島総合研究所 編著／保坂祐二 著</p>	<p>A5判並製／276頁 定価（本体価格2500円＋税） 2019年8月刊 ISBN 978-4-8460-1813-9</p>	<p>「慰安婦」動員の背景とその実態——。「慰安婦」関連の公的文書や当事者の証言をもとに、その歴史的背景を探り、「慰安婦」制度が構造化されていく過程を分析しつつ慰安所の内実を迫る。</p>	冊
<p>波濤とともに ——五高の外国人教師たち</p> <p>小山紘 著</p>	<p>四六判上製／288頁 定価（本体価格2800円＋税） 2019年10月刊 ISBN 978-4-8460-1876-4</p>	<p>明治中期から大正・昭和にかけて、多くの外国人教師たちが旧制高校の教壇に立った。熊本の五高にやってきたのはドイツ人、英国人、米国人、スイス人など30人。旧制高校史を俯瞰しながら、外国人教師やその周辺にスポットを当てた「旧制高校発掘ヒストリー」。</p>	冊
<p>英国人青年の抑留日記 ——戦時下日本の敵国人抑留所</p> <p>シディングハム・イーンド・デュア 著／出羽仁 編</p>	<p>A5判上製／544頁 定価（本体価格4800円＋税） 2021年12月刊 ISBN 978-4-8460-2123-8</p>	<p>敵国人抑留の実態。日本で生まれ育ったイギリス国籍を持つ青年・Sydlは、ある日突然、戸塚警察特高課により「敵国人」として抑留されてしまう。仲間や親との不和、日本人から受ける不当な扱い、飢え……3年9ヶ月の間に書かれた彼の日記には、胸の内があるままに記されていた。</p>	冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 1/6

<p>アイルランドの風土と歴史</p> <p>堀越智 監訳</p>	<p>四六判上製／467頁 定価（本体価格3500円+税） 1982年5月刊 ISBN 978-4-8460-0000-4</p>	<p>アイルランド歴史学会の重鎮である編者によって、アイルランド放送から放映された台本を元とする本書は、現在の最高の学問的水準に基づき且つ、最新の成果を織り込んだ歴史書である。</p>	<p>冊</p>
<p>中国女性運動史 1919～49</p> <p>中華全国婦女連合会 著／中国女性史研究会 訳</p>	<p>四六判上製／580頁 定価（本体価格4500円+税） 1995年1月刊 ISBN 978-4-8460-0021-9</p>	<p>1910年代から日本の敗戦に至るまで中国にとって日本は最も凶悪な侵略者だった。日本の侵略に直面した中国の女性達にとって女性解放はいかなるものであったのかを書き綴ったドキュメント。</p>	<p>冊</p>
<p>北アイルランド紛争の歴史</p> <p>堀越智 著</p>	<p>四六判並製／336頁 定価（本体価格3000円+税） 1996年8月刊 ISBN 978-4-8460-0035-6</p>	<p>カトリックとプロテスタントの経済的・社会的な格差が宗教感情と政治意識を尖鋭化させ、複雑な民族問題へと事態をもたらした歴史的推移をエピソードを交えて描く北アイルランド問題の恰好の入門書。</p>	<p>冊</p>
<p>アイルランド農村の変容</p> <p>松尾太郎 著</p>	<p>A5判上製／500頁 定価（本体価格6000円+税） 1998年12月刊 ISBN 978-4-8460-0055-4</p>	<p>フィールドワークと一次資料に基づき、西部地域に集中する貧民傭集地域と東部地域に集中する先進地型農村における、それぞれの村落共同体の特質とその変容過程を明らかにする。</p>	<p>冊</p>
<p>アイルランド問題の史的構造</p> <p>松尾太郎 著</p>	<p>四六判上製／288頁 定価（本体価格2200円+税） 1980年3月刊 ISBN 978-4-8460-0065-3</p>	<p>1968年から10余年を経た1980年にも燃ふる北アイルランド問題の構造。比較経済史研究の枠組みや宗教問題を導入し、先進国イギリス資本主義の抱えた「少数民族問題」として解明する！</p>	<p>冊</p>
<p>ベルリン・ウィーン・東京 ——20世紀前半の中欧と東アジア</p> <p>三宅正樹 編著</p>	<p>四六判上製／416頁 定価（本体価格3200円+税） 1999年5月刊 ISBN 978-4-8460-0069-1</p>	<p>ドイツ、オーストリア、ハンガリー二重君主国、中国、日本。20世紀初頭から、1945年に日独両国が連合国に無条件降伏するまでの中欧と東アジアの外交史を史料に基づきながら多角的に分析。激動の時代を読む、意欲的論文集。</p>	<p>冊</p>
<p>石油の開拓者たち ——近代石油産業生成史</p> <p>村上勝敏 著</p>	<p>四六判上製／348頁 定価（本体価格3000円+税） 1996年7月刊 ISBN 978-4-8460-0085-1</p>	<p>人類はいかにして石油の秘密に近づき、その解明と有効利用に成功したのか。20世紀、「石油の世紀」へとつながる近代石油業の生成とその国際化は、いかに推移し、展開したか。草創期の開拓者たちの明暗に彩られた苦闘と事績を通して、その文明的意義を考究・解明する。</p>	<p>冊</p>
<p>アイルランド史 (上) ——民族と階級</p> <p>ピーター・ヘアレスフォード・エリス 著／堀越智 訳</p>	<p>四六判上製／240頁 定価（本体価格2300円+税） 1991年4月刊 ISBN 978-4-8460-0089-9</p>	<p>古代ケルト共産制社会から封建時代、イギリスの植民地支配を経て、今日のアイルランド共和国に至るまでの民族と階級の闘争史を、気鋭のジャーナリストが鮮烈に活写する。</p>	<p>冊</p>
<p>アイルランド史 (下) ——民族と階級</p> <p>ピーター・ヘアレスフォード・エリス 著／堀越智 訳</p>	<p>四六判上製／270頁 定価（本体価格2500円+税） 1991年4月刊 ISBN 978-4-8460-0090-5</p>	<p>アイルランドの独立運動に、カトリックとプロテスタントの対立が巧妙に持ちこまれ、ナショナリストとユニオニスト、資本家と労働者の絶え間ない抗争の歴史が紡がれていく。</p>	<p>冊</p>
<p>アイルランドと日本 ——比較経済史的接近</p> <p>松尾太郎 著</p>	<p>四六判上製／488頁 定価（本体価格4000円+税） 2003年1月刊 ISBN 978-4-8460-0091-2</p>	<p>アイルランド問題の展開の諸相を、日本との接点において捉えた論集。ラフカディオ・ハーンのアイルランド、土地立法と大正期の日本の農政、アイルランド独立戦争に関する日本外交官の報告、アイルランド民族主義と日本帝国主義、等を論じた比較研究の書。</p>	<p>冊</p>



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 2/6

<p>アイルランド独立運動史 ——シン・フェイン、IRA、農地紛争 森ありさ 著</p>	<p>四六判上製／224頁 定価（本体価格2500円+税） 1999年10月刊 ISBN 978-4-8460-0172-8</p>	<p>対ブリテン独立戦争は、シン・フェインや義勇軍 (IRA) の闘いのみでは語れない。独立期の影の局面とされてきた農地紛争激化を運動理念の受容のかたちと捉え、独立シンボルに掲げられた「共和国」の多様な意味を読み解く。</p>	冊
<p>日本の教科書の歴史観を問う ——教科書問題をめぐる日中学术交流 藤田友治・王金林 編著</p>	<p>四六判上製／210頁 定価（本体価格1800円+税） 2002年8月刊 ISBN 978-4-8460-0333-3</p>	<p>ナショナリズムを基軸とする西尾幹二らの「新しい歴史教科書」を徹底批判し、好太王碑文、南京大虐殺などの最新の研究成果を提示する。</p>	冊
<p>ボスニアからスペインへ ——戦の傷跡をたどる 伊高浩昭 著</p>	<p>四六判上製／352頁 定価（本体価格2500円+税） 2004年6月刊 ISBN 978-4-8460-0385-2</p>	<p>マドリード列車爆破事件直後、1930年代のスペイン内戦・人民戦線の流れを汲みバラル政権が復活した。スペイン内戦と90年代のボスニア戦争を相互照射させ（憎悪のイデオロギー）と日本の歴史問題を浮き彫りにする。</p>	冊
<p>レーニン、毛、終わった ——党組織論の歴史的経験の検証 いいだもも 著</p>	<p>四六判上製／1296頁 定価（本体価格5000円+税） 2005年1月刊 ISBN 978-4-8460-0388-3</p>	<p>マルクスの『共産主義宣言』『資本論』の原理解読・検討をふまえ、激動する社会を変革するための「主体的組織論」の構築を目指す、渾身の書き下ろし。</p>	冊
<p>ホロコースト記を読む 佐々木美代子 著</p>	<p>四六判上製／261頁 定価（本体価格2200円+税） 2004年4月刊 ISBN 978-4-8460-0415-6</p>	<p>ホロコースト体験を綴った本をもとに、人間の持つ勇気と忍耐強さ、痛切な愛を知るエッセイ。「アンネの日記」「夜と霧」以外にも数多くの名著があることも明らかにされる。本から本への旅を綴った厳肅な書物紀行。</p>	冊
<p>ブーヘンヴァルトのドーナツ橋 ——ナチス親衛隊伍長と強制収容所 新井田良子 著</p>	<p>四六判上製／215頁 定価（本体価格2100円+税） 2005年10月刊 ISBN 978-4-8460-0458-3</p>	<p>誇り高き親衛隊員、シュナイダー伍長は何を見、何を考えたか。その心の葛藤は巨木「ドーナツ橋」へと向かう。加害者の良心の苦悩を通し、ナチスの非人道性を暴く異色作。</p>	冊
<p>街並の年齢 ——中世の町は美しい 乾正雄 著</p>	<p>四六判上製／266頁 定価（本体価格2500円+税） 2004年2月刊 ISBN 978-4-8460-0544-3</p>	<p>年月が経てば経つほど美しくなる中世の街並。実地研究を基に日本とヨーロッパの街並を比較し、絵画・音楽・文学という多彩なジャンルのエピソードを交えて、混然と交わる日本の街並を美しくする途を見出す現代都市文化論。</p>	冊
<p>朝鮮戦争 ——原因・過去・休戦・影響 金学俊 著／Hosaka Yuji 訳</p>	<p>四六判上製／452頁 定価（本体価格3000円+税） 2007年1月刊 ISBN 978-4-8460-0673-0</p>	<p>1995年ごろ、朝鮮戦争に関する重要な情報がロシアと中国で解禁され、多くの新研究が発表されたが、本書はその成果と新資料を駆使しあらためて朝鮮戦争の全体像に迫る力作。</p>	冊
<p>ハリウッドの密告者 ヴィクター・S・ナヴァスキー 著／三宅義子 訳</p>	<p>A5判上製／692頁 定価（本体価格5800円+税） 2008年7月刊 ISBN 978-4-8460-0683-9</p>	<p>1950年代アメリカ。マッカーシズム吹き荒れるアカ狩りの時代、証人として出頭した者は情報提供者となるよう迫られる。「転向」という永遠のテーマのもとで、彼らはいかに良心との葛藤に苦慮したのか。一般の資料として名高い「Naming Names」ついに翻訳なる。</p>	冊
<p>現代韓国の変化と展望 山本栄二 著</p>	<p>四六判上製／264頁 定価（本体価格2000円+税） 2008年10月刊 ISBN 978-4-8460-0694-5</p>	<p>主に2004年から08年の韓国の政治・経済・社会・文化の動きを、二度の韓国勤務の経験を踏まえて分析し、今後の「日韓関係」の在り方を韓国の対北朝鮮政策も視野に入れながら大胆に予測する。</p>	冊



▶ご注文先
FAX : 03-3264-5232
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル
 TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 3/6

<p>ロシア皇帝アレキサンドル I 世の時代 ——たたかう人々 黒澤岑夫 著</p>	<p>A5判上製／480頁 定価（本体価格6000円+税） 2011年3月刊 ISBN 978-4-8460-0841-3</p>	<p>1801～25年までの四半世紀に及ぶ治世の中で活躍した[*]宗教家たち、[*]反動家たち、[*]革命家たち。そして、怪僧フォーチイ、ニコライ・カラムジンらの〈思想と行動〉の軌跡を追う！</p>	<p>冊</p>
<p>十六世紀ルーアンにおける祝祭と治安行政 永井敦子 著</p>	<p>A5判上製／208頁 定価（本体価格3800円+税） 2011年10月刊 ISBN 978-4-8460-0848-2</p>	<p>フランス近世国制史のなかで、都市祝祭の衰退は治安行政の深化との相関関係において捉えられるのではないかと仮説に立ち、絶対王政の確立以前、いわゆる「ルネサンス王政」期の都市行政について、ルーアンを例に検証する。</p>	<p>冊</p>
<p>中国に夢を紡いだ日々 ——さらば「日中友好」 長島陽子 著</p>	<p>四六判並製／254頁 定価（本体価格1400円+税） 2009年10月刊 ISBN 978-4-8460-0865-9</p>	<p>中国との〈出会い〉、そして〈訣別〉。1950'60年代前半、左翼の洗礼を受けた若者たちは新生中国に夢を託した……。岩波書店の元社員が語る、愛憎に満ちたもう一つの「日中友好」史。</p>	<p>冊</p>
<p>中国トロツキスト全史 唐宝林 著／鈴木博 訳</p>	<p>A5判上製／352頁 定価（本体価格3800円+税） 2012年4月刊 ISBN 978-4-8460-1127-7</p>	<p>1927年の中国トロツキー派の誕生から、52年に一斉逮捕されるまで、25年間にわたる苦難に満ちた闘争の歴史、その全体像を、陳独秀らの活動を軸にして大量の第一次資料を基に生き生きと描き出す。</p>	<p>冊</p>
<p>「小さな大国」ニュージーランドの教えるもの ——世界と日本を先導した南の理想郷 <small>日本ニュージーランド学会・東北公益文科大学ニュージーランド研究所 編</small></p>	<p>四六判並製／368頁 定価（本体価格2500円+税） 2012年7月刊 ISBN 978-4-8460-1152-9</p>	<p>世界に先駆けた反核、行政改革、社会保障・福祉、女性の権利、子どもの保護、犯罪の福祉的処遇……多様なテーマを検証するニュージーランド研究の最先端。</p>	<p>冊</p>
<p>フランス文化史 ジャック・ル・ゴフほか 著／桐村泰次 訳</p>	<p>A5判上製／456頁 定価（本体価格5800円+税） 2012年8月刊 ISBN 978-4-8460-1169-7</p>	<p>ラスコーの洞窟絵画から20世紀の鉄とガラスのモニュメントにいたるフランス文化史の一大パノラマ。</p>	<p>冊</p>
<p>ドイツ史 アンドレ・モロワ 著／桐村泰次 訳</p>	<p>A5判上製／312頁 定価（本体価格5800円+税） 2013年10月刊 ISBN 978-4-8460-1273-1</p>	<p>フランス・モラリストの伝統を受け継ぎ、激動の世界で灯し続けた著者が遺した、滋味あふれるドイツの通史。</p>	<p>冊</p>
<p>近世ヨーロッパ軍事史 ——ルネサンスからナポレオンまで <small>アレクサンドロ・バルベロ 著／西澤龍生 監訳／石黒盛久 訳</small></p>	<p>四六判上製／240頁 定価（本体価格2500円+税） 2014年2月刊 ISBN 978-4-8460-1293-9</p>	<p>ヨーロッパの軍事史に関する最先端の学問的成果を、軍事史に止まらず社会史・文化史など広範な角度から叙述した好著。</p>	<p>冊</p>
<p>中世ヨーロッパ生活誌 ロバール・ドロール 著／桐村泰次 訳</p>	<p>A5判上製／432頁 定価（本体価格5800円+税） 2014年11月刊 ISBN 978-4-8460-1315-8</p>	<p>中世の人々の生活を彩った環境世界、時間感覚、結婚と出産、平均寿命、世界観とは？ 上は王侯貴族から下は農民、労働者に至るまで、人々の生活と文化の実像に迫る中世世界への格好の案内書。図版多数。</p>	<p>冊</p>
<p>アブドゥルカリームの恐怖 ——リーフ戦争とスペイン政治・社会の動揺 深澤安博 著</p>	<p>A5判上製／488頁 定価（本体価格6000円+税） 2015年9月刊 ISBN 978-4-8460-1387-5</p>	<p>アブドゥルカリーム率いるリーフ勢力にスペイン軍が大敗北を喫したリーフ戦争（1921年～27年）。マドリド陸軍文書館の第一次史料をもとに、スペイン側・モロッコ側双方の動向をつぶさに検証し、その全般的考察を試みた本格論考。</p>	<p>冊</p>



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 4/6

<p>信書の秘密</p> <p>——神話と聖書とコミュニケーション</p> <p>八川敏昭 著</p>	<p>四六判上製／216頁</p> <p>定価（本体価格2200円+税）</p> <p>2015年6月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1433-9</p>	<p>言葉と文字の源泉を問う。コミュニケーションに関わる寓話を、「シュメルの英雄叙事詩、ギリシア神話、聖書、中国古典、古事記、日本書紀」などから採集し、それらを位置づけ、〈言葉と文字〉の核心に迫る異色作。</p>	冊
<p>中世フランスの文化</p> <p><small>ミシェル・フ、ジャン＝バトリス・フデ、アニータ・グロジャラベル 著／桐村泰次 訳</small></p>	<p>A5判上製／592頁</p> <p>定価（本体価格5800円+税）</p> <p>2016年3月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1474-2</p>	<p>《文化の国》フランスの中世一千年の歩み。フランス語はいつ、どのように誕生し、人々はこの世界と人生をどのように考え捉えてきたか？ フランス語の問題を中心に、学問、教育、文学が、どのようにして形成され、世代から世代へ伝えられながら進展していったかに焦点を当てる。</p>	冊
<p>バリの毒殺劇</p> <p>——レイ十四世治下の世相</p> <p>F・ファンク＝プレントナー 著／北澤真木 訳</p>	<p>四六判上製／384頁</p> <p>定価（本体価格3800円+税）</p> <p>2016年4月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1504-6</p>	<p>17世紀フランス社会の実態を暴くドキュメント！ 宮廷毒殺事件の全貌がここに。初代バリ警察長のラ・レーは〈毒殺事件〉の隠蔽工作を行う国王・重臣・ブルジョワ呪術師等の前に身を挺して立ち向かう。</p>	冊
<p>北朝鮮「終りの始まり」2001-2015</p> <p>斉藤直樹 著</p>	<p>四六判上製／528頁</p> <p>定価（本体価格3800円+税）</p> <p>2016年3月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1517-6</p>	<p>「北朝鮮危機の歴史的構造1945-2000」を世に問うた著者が、その後、15年間に亘る北朝鮮の軍事・経済・政治の推移を豊富な資料によって跡づけ、金日成/正日/正恩体制の本質に迫る！</p>	冊
<p>〈独島・竹島〉の日韓史</p> <p>保坂祐二 著</p>	<p>四六判上製／296頁</p> <p>定価（本体価格2800円+税）</p> <p>2016年7月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1552-7</p>	<p>日韓友好の長年の課題の一つとして避けて通ることのできない領土問題を、日韓比較政治・比較文化研究者である著者が、19世紀中頃までの日韓の歴史を照らし合わせて韓国側の主張を提示する。</p>	冊
<p>満洲国のラジオ放送</p> <p>代珂 著</p>	<p>四六判上製／362頁</p> <p>定価（本体価格3000円+税）</p> <p>2020年1月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1823-8</p>	<p>メディアとしてのラジオの役割を当時の文化状況に迫りながらラジオ放送の機能とその効果の検証を試みている。これまでの研究では欠落していた放送内容、番組構成、ラジオ放送の機能とその効果、満洲国社会や文化形成に対するラジオ放送の影響などが論じられている。</p>	冊
<p>ツァーリと民衆</p> <p>——ロシア神話の研究</p> <p>マイケル・チェルニャーフスキ 著／中村正己 訳</p>	<p>A5判上製／336頁</p> <p>定価（本体価格3800円+税）</p> <p>2021年9月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-2037-8</p>	<p>「聖なるロシア」とは何か。それはロシア社会の願望とロシア民衆の感じる変わりゆく歴史の現実とを反映する、生きた神話を映したものであった。「聖者」となった統治者の神話の足跡と、ロシアの民族的神話の起源と発展とをつぶさに迫る歴史的名著。</p>	冊
<p>イタリア・ルネサンスの世界</p> <p>アリソン・ブラウン 著／石黒盛久 訳</p>	<p>四六判上製／272頁</p> <p>定価（本体価格2800円+税）</p> <p>2021年11月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-2070-5</p>	<p>「近代の曙ルネサンス」というブルクハルト以来のルネサンスの価値づけと、ヴァザーリ以来のフィレンツェ中心主義に揺さぶりをかけ、ルネサンスを一つの包括的時代として指し示す、現代イギリスを代表するルネサンス史家ブラウンによる好著。</p>	冊
<p>ヒトラーに傾倒した男</p> <p>増田剛 著</p>	<p>四六判上製／192頁</p> <p>定価（本体価格2000円+税）</p> <p>2022年7月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-2187-0</p>	<p>驚愕のスクープドキュメント、待望の書籍化！ 「ヒトラーに傾倒した男」が語った歴史の深層……日独伊三国同盟の内幕、独ソ戦とスターリン。——ロシアのウクライナ侵略、「歴史の教訓」はここにあった！ NHK元解説委員、渾身のレポート</p>	冊
<p>大文明シリーズ</p> <p>中世西欧文明</p> <p>ジャック・ル・ゴフ 著／桐村泰次 訳</p>	<p>A5変判上製／579頁</p> <p>定価（本体価格5800円+税）</p> <p>2007年12月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-0684-6</p>	<p>アナル派歴史学の旗手として中世社会史ブームを生み出した著者が政治史・社会史・心性史を総合して中世とは何かをはじめてまとめた記念碑的著作。アナル派の神髓を伝える現代の古典、ついに邦訳。</p>	冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 5/6

大文明シリーズ ローマ文明	A5変判上製／480頁 定価（本体価格5800円+税） 2009年6月刊 ISBN 978-4-8460-0831-4	古代ローマ文明は今も私たちに文明のありかた、人間としてのありようについて多くのことを示唆してくれる。西洋古典学の泰斗グリマルが明かす、ローマ文明の全貌！	冊
ピエール・グリマル 著／桐村泰次 訳			
大文明シリーズ ギリシア文明	A5変判上製／480頁 定価（本体価格5800円+税） 2010年3月刊 ISBN 978-4-8460-0836-9	現代にいたる「文明」の源流である、アルカイック期および古典期のギリシア文明の基本的様相を解き明す。ミュケナイ時代からアレクサンドロス大王即位前まで。	冊
フランソワ・シャムー 著／桐村泰次 訳			
大文明シリーズ ヘレニズム文明	A5変判上製／600頁 定価（本体価格5800円+税） 2011年3月刊 ISBN 978-4-8460-0840-6	アレクサンドロス大王の大帝国建設からプトレマイオス王朝がローマ共和国によって滅ぼされるまで。東地中海から中東・エジプトに築かれた約三百年間のヘレニズム文明の歴史を展望する。	冊
フランソワ・シャムー 著／桐村泰次 訳			
大文明シリーズ ルネサンス文明	A5変判上製／648頁 定価（本体価格5800円+税） 2012年2月刊 ISBN 978-4-8460-1119-2	社会的・経済的の仕組みや技術の進歩など、従来とは異なる角度から文明の諸相に迫る。『中世西欧文明』『ローマ文明』『ギリシア文明』『ヘレニズム文明』に続く、好評「大文明」シリーズ第5弾。	冊
ジャン・ドリュモエー 著／桐村泰次 訳			
大文明シリーズ 日本文明	A5変判上製／408頁 定価（本体価格5800円+税） 2013年4月刊 ISBN 978-4-8460-1219-9	若き日、明治の日本で学び、夏目漱石らと親交を結んだ父セルゲイ。第二次大戦時、外交官として米政府に京都等の爆撃回避を建言、戦後も日本文化の紹介に貢献した子ヴァディム。二代にわたり日本に関わった著者が欧米の読者のために執筆した、最初にして唯一の本格的日本文明論。	冊
ヴァディム・エリセエフほか 著／桐村泰次 訳			
フランスのアイデンティティ 第Ⅰ篇 ——空間と歴史	A5判上製／400頁 定価（本体価格5800円+税） 2015年2月刊 ISBN 978-4-8460-1372-1	20世紀最大の歴史家、F・ブローデルが最晩年に遺した未完の大作。本書は第一篇「空間と歴史」の全訳。フランスという集合体を形成してきた、人種や民族の違いを超えた数億もの人々と、その生存を支えた産業・経済の変遷と進展について明らかにする。	冊
フェルナン・ブローデル 著／桐村泰次 訳			
フランスのアイデンティティ 第Ⅱ篇 ——人々と物質的条件	A5判上製／657頁 定価（本体価格7800円+税） 2015年4月刊 ISBN 978-4-8460-1394-3	ブローデルが最晩年に遺した未完の大作L'IDENTITÉ DE LA FRANCEの第Ⅱ篇「人間と事物」（本訳書では「人々と物質的条件」）の全訳。フランスの歴史の基盤を形成している国土・住民数・経済の推移を検証し、集合体としてのフランスの姿を明らかにする。	冊
フェルナン・ブローデル 著／桐村泰次 訳			
フランス史【中世】 フランス史【中世】Ⅰ	四六判上製／524頁 定価（本体価格4800円+税） 2016年9月刊 ISBN 978-4-8460-1554-1	大著『フランス史』中世編の全訳。緻密な資料検証の積み重ねでアナル学派の源流となるとともに、ヴィクトル・ユゴーやバルザックを思わせる筆力で中世フランスを蘇らせる。従来の抄訳版に対し、中世編に限り全文を訳出。全6巻。	冊
ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳			
フランス史【中世】 フランス史【中世】Ⅱ	四六判上製／448頁 定価（本体価格4200円+税） 2016年12月刊 ISBN 978-4-8460-1565-7	大著『フランス史』中世編の全訳。フランスが中世文化の大輪の花を咲かせた西暦1000年から聖王ルイ九世の死にいたる約270年——西欧キリスト教世界をリードしたフランスの歴史を辿る。	冊
ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳			
フランス史【中世】 フランス史【中世】Ⅲ	四六判上製／448頁 定価（本体価格4200円+税） 2017年3月刊 ISBN 978-4-8460-1599-2	大著『フランス史』中世編の全訳。シチリアの晩禱から賢王シャルル五世まで。《聖なるキリスト教世界》の瓦解から世俗的・近世的国家に変質していく、フランスの国家形成期となった十四世紀を扱う。ミシュレ「1837年の序文」を収録。	冊
ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳			



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 外国史

page 6/6

フランス史【中世】 フランス史【中世】IV ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／384頁 定価（本体価格3500円＋税） 2017年6月刊 ISBN 978-4-8460-1620-3	大著『フランス史』中世編の全訳。狂王シャルル六世の時代からアルマニャック派とブルゴーニュ派によるフランスの分裂、ヘンリー五世率いる英軍による百年戦争再開まで。ミシュレ「1840年の序文」収録。	冊
フランス史【中世】 フランス史【中世】V ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／400頁 定価（本体価格3500円＋税） 2017年9月刊 ISBN 978-4-8460-1637-1	大著『フランス史』中世編の全訳。緻密な資料検証の積み重ねでアナール学派の源流となるとともに、ヴィクトル・ユゴーやバルザックを思わせる筆力で中世フランスを蘇らせる。全6巻完結。本第V巻では、ジャンヌ・ダルクと《勝利王》シャルル七世の時代を扱う。	冊
フランス史【中世】 フランス史【中世】VI ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／492頁 定価（本体価格4500円＋税） 2017年11月刊 ISBN 978-4-8460-1664-7	大著『フランス史』中世編の全訳。本書第6巻では、滅亡前から蘇ったフランスをルイ11世はいかにして近代的国家に変えたかについて詳述。本巻にて【中世編】全6巻完結。	冊
フランス史 フランス史VII ——ルネサンス ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／480頁 定価（本体価格4500円＋税） 2019年2月刊 ISBN 978-4-8460-1785-9	ミシュレ畢生の大著『フランス史』のなかの「十六世紀史」第一部「ルネサンス」の全訳。本書ではフランス史のなかのルネサンス時代、とくにシャルル八世、ルイ十二世、そしてフランソワ一世により次々と繰り返された「イタリア戦争」と「イタリアの発見」について詳述する。	冊
フランス史 フランス史 VIII ——宗教改革 ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／540頁 定価（本体価格4900円＋税） 2020年9月刊 ISBN 978-4-8460-1964-8	ミシュレ畢生の大著『フランス史』のなかの「十六世紀史」第二部「宗教改革編」の全訳。十六世紀ヨーロッパにおいて、ルネサンスの《再生》の息吹は文学・芸術だけにとどまらず、宗教的信仰の世界にまで広がった。本巻では主にフランソワ一世の治世を扱う。	冊
フランス史 フランス史IX ジュール・ミシュレ 著／桐村泰次 訳	四六判上製／524頁 定価（本体価格4800円＋税） 2022年8月刊 ISBN 978-4-8460-2196-2	ミシュレ畢生の大著『フランス史』より、「十六世紀史」第三部「宗教戦争編」の全訳。八次にわたって続いたフランスにおける宗教戦争＝「ユグノー戦争」の時代を扱う。血みどろの戦いがくり返されるなか、人間の精神的自由は一步一步勝ち取られていった。	冊
			冊
			冊
			冊
			冊
			冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 伝記

page 1/2

<p>昭和の天一坊伊東ハンニ伝</p> <p>河西善治 著</p>	<p>四六判上製／250頁 定価（本体価格2500円+税） 2003年8月刊 ISBN 978-4-8460-0335-7</p>	<p>昭和初期、株売買で莫大な金を手中に収めてマスコミの世界に彗星の如く現われた風雲児・ハンニは、シュタイナーの理想を一途に掲げ、川島芳子、大宅壮一、藤山一郎を“魅惑”する！ 自称、東洋のモンテ・クリスト伯、知られざる大詐欺師の正体。</p>	冊
<p>少年たちの満州 ——満蒙開拓青少年義勇軍の軌跡</p> <p>新井恵美子 著</p>	<p>四六判上製／216頁 定価（本体価格1600円+税） 2007年12月刊 ISBN 978-4-8460-0345-6</p>	<p>1942年、遙か遠い満州の地へ、農業や学問に励む「満蒙開拓青少年義勇軍」の一員として、少年らは旅立つ。1945年、敗戦。待ち受けていたのは未曾有の混乱、伝染病、ソ連軍の強制労働だった。</p>	冊
<p>海軍の「坊つちやん」太田三次郎</p> <p>秦達之 著</p>	<p>四六判上製／408頁 定価（本体価格3000円+税） 2005年7月刊 ISBN 978-4-8460-0391-3</p>	<p>日露戦争後の1910年代に、海軍高官への贈賄事件へと発展した「シーメンズ事件」の告発や軍備縮小、対米戦の回避など、海軍の「廓清」を唱えた太田の思想と行動の全貌を紹介する。</p>	冊
<p>病者カフカ ——最期の日々の記録</p> <p>ロートラウト・ハッカーミュラー 著／平野七濤 訳</p>	<p>四六判上製／204頁 定価（本体価格2200円+税） 2003年5月刊 ISBN 978-4-8460-0402-6</p>	<p>1917年、結核発症。1924年、死去。40歳で生涯を終えた作家フランツ・カフカの8年間におよぶ闘病生活を医師の診断書、サナトリウムに残されたカルテなど異色の資料から辿りなおす追真のドキュメント。</p>	冊
<p>小林多喜二伝</p> <p>倉田稔 著</p>	<p>A5変判上製／928頁 定価（本体価格6800円+税） 2003年12月刊 ISBN 978-4-8460-0408-8</p>	<p>小樽・東京・虐殺……多喜二の息遣いがきこえる……多喜二の小樽時代（小樽高商・北海道拓殖銀行）に焦点をあてて、知人・友人の証言をあつめ新たな多喜二の全体像を彫琢する初の試み！</p>	冊
<p>嫁してインドに生きる</p> <p>タゴール暎子 著</p>	<p>四六判上製／310頁 定価（本体価格2200円+税） 2006年2月刊 ISBN 978-4-8460-0460-6</p>	<p>私のインドは好むと好まざるとに関わらず、日本人として、女として、人間として私を巻き込み、生かしてくれた人生そのものである。インドの名家タゴール家に嫁いだ著者が、インドの生活で感じた驚きや発見、戸惑い等を綴る。</p>	冊
<p>パリ五月革命と日本人留学生</p> <p>船岡末利 著</p>	<p>四六判上製／192頁 定価（本体価格1800円+税） 2008年1月刊 ISBN 978-4-8460-0772-0</p>	<p>1968年、ソルボンヌ大学留学生として渡仏した著者は五月革命に巻き込まれ、街頭の争乱によって負傷した。フランス政府、パリ警視庁を相手に損害賠償を求めて孤独の戦いをすすめるが、その中でフランス文化の神髄にふれる。</p>	冊
<p>罎堂・尾崎行雄の生涯</p> <p>西川圭三 著</p>	<p>A5判上製／480頁 定価（本体価格3800円+税） 2009年3月刊 ISBN 978-4-8460-0830-7</p>	<p>自由民権運動、藩閥軍閥の打破、国際協調主義の旗印を高く掲げ、明治・大正・昭和を生きた孤高の政治家の生涯とその想いを、残された短歌と漢詩、「罎堂自伝」を縦横に駆使して綴る異色の評伝。</p>	冊
<p>ロースハムの誕生 ——アウグスト・ローマイヤー物語</p> <p>シュミット・村木真寿美 著</p>	<p>四六判上製／232頁 定価（本体価格2000円+税） 2009年4月刊 ISBN 978-4-8460-0833-8</p>	<p>第一次世界大戦時、日本の収容所に連れてこられた多くのドイツ人捕虜たちがいた。食肉加工の経験があった捕虜の一人ローマイヤーは、捨てられる肉片を食べられるように工夫した。こうして日本独自のロースハムが発明されたのです。</p>	冊
<p>誇り高い少女</p> <p>シュザンヌ・ラルドロ 著／小沢君江 訳</p>	<p>四六判上製／264頁 定価（本体価格2000円+税） 2010年7月刊 ISBN 978-4-8460-1051-5</p>	<p>第二次大戦中、ナチス・ドイツ兵とフランス人女性との間に生まれた「ボッシュの子」シュザンヌ。強烈な自我と自尊心を武器に、みずからの人生を勝ちとってゆく一女性の真実の物語。</p>	冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様			
		冊数計	
		様	冊

■歴史・文化 ≫ 伝記

page 2/2

<p>田漢 聶耳 中国国歌八十年</p> <p>田偉 著</p>	<p>四六判上製／160頁 定価（本体価格1500円+税） 2016年1月刊 ISBN 978-4-8460-1495-7</p>	<p>日中友好と東方文化芸術団の結成 2004年に中国国歌に制定された『義勇軍進行曲』は、1935年に田漢作詞＝聶耳作曲で作られた。以後の田漢の波瀾万丈の人生を描きつつ、姪である著者自身の日本での生き方を語る。</p>	冊
<p>鷗外の漢詩と軍医・横川唐陽</p> <p>佐藤裕亮 著</p>	<p>四六判上製／264頁 定価（本体価格2200円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1533-6</p>	<p>旅順で目にしたロシア軍降伏会見場の机に刻まれた文字、「第一師団衛生隊長横川徳郎識す」。この文字に導かれ、鷗外に漢詩を教えた男＝横川徳郎＝唐陽の足跡を実地踏査も交えて探索し、森鷗外や乃木希典との関係も明かす！</p>	冊
<p>コロンタイ 革命を駆けぬける</p> <p>杉山秀子 著</p>	<p>四六判上製／304頁 定価（本体価格3000円+税） 2018年1月刊 ISBN 978-4-8460-1663-0</p>	<p>ロシアのナロードニキ運動からロシア革命、さらにソヴェート政権の崩壊を経た現代。女性のおかれた状況はどのように変わったか、あるいは変わらなかったのか。世界初の女性全権大使として知られるコロンタイの女性解放論を軸に語る、女たちをめぐる諸問題の再提起。</p>	冊
<p>ガウク自伝 ——夏に訪れた冬、秋に訪れた春 ヨアヒム・ガウク 著／新野守広 訳</p>	<p>A5判上製／436頁 定価（本体価格3800円+税） 2017年10月刊 ISBN 978-4-8460-1667-8</p>	<p>2017年2月までドイツ連邦共和国大統領を務めた著者は、東西分断、ベルリンの壁崩壊など、激動の時代を旧東ドイツで牧師として活動し大統領へと転身する。東西の狭間で葛藤する人々、共に統一へと道を切り開いた人々との数々のエピソードを交え、ドイツ現代史を赤裸々に語る。</p>	冊
<p>山崎今朝弥 ——弁護士にして雑誌道楽 山泉進・村上一博 編著</p>	<p>四六判並製／364頁 定価（本体価格2800円+税） 2018年10月刊 ISBN 978-4-8460-1753-8</p>	<p>「奇人」が抱き続けた反骨と自由——彼の文章は、権力から柔らかに弱者を護る鎧となった。彼が遺した数々の「奇文」に漂う諧謔と飄逸、人権や平等を読み解き、一貫して民衆の弁護士として生きた山崎の業績と人柄に迫る</p>	冊
<p>サイチング研究 ——内モンゴル現代文学の礎を築いた詩人・教育者・翻訳家 都馬バイカル 著</p>	<p>四六判上製／280頁 定価（本体価格3000円+税） 2018年11月刊 ISBN 978-4-8460-1778-1</p>	<p>モンゴル民族の精神的近代化とモンゴル民族の統一国家誕生に邁進した彼の半生は激しい歴史の変転によって翻弄されていった。本書はそうした彼の生涯を明らかにした初の本格的な研究書。</p>	冊
<p>希望を失わず 清水安三 著</p>	<p>四六判並製／292頁 定価（本体価格1500円+税） 2020年3月刊 ISBN 978-4-8460-1911-2</p>	<p>1948（昭和23）年に発行された桜美林学園の創立者・清水安三氏による『希望を失わず』を復刊。教育者・牧師として中国に渡り朝陽門外に崇貞学園を創立。敗戦後、体一つで帰国し東京に学園を設立するまでの奇蹟の数々を書き下ろした半生記。</p>	冊
<p>西行の時代 ——崇徳院・源義経・奥州藤原氏～滅びし者へ 堀江朋子 著</p>	<p>四六判上製／304頁 定価（本体価格2400円+税） 2021年1月刊 ISBN 978-4-8460-2012-5</p>	<p>平家一族の栄華と滅亡、崇徳法皇の配流、頼朝の奥州攻めと義経の死……。奥州藤原氏とのかかわりを軸に、史実を踏まえつつ西行の生涯と生きた時代を情感豊かに描く歴史小説。</p>	冊
<p>リプトン自伝 トーマス・リプトン 著／ノグチ・ユカ 訳</p>	<p>四六判上製／332頁 定価（本体価格2800円+税） 2022年2月刊 ISBN 978-4-8460-2125-2</p>	<p>今なお紅茶の代名詞としてその名を世界に知られるスコットランドの食料商トーマス・リプトン（1848～1931年）が執筆した自伝を初めて日本語で紹介する。図版28点。【序文：リプトン広報部マネージャー 中村力也】</p>	冊
<p>ハビネス 幸せこそ、あなたらしい ティナ・ターナー 著／栗原淑江 訳</p>	<p>四六判並製／332頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年10月刊 ISBN 978-4-8460-2213-6</p>	<p>「ロックンロールの女王」と呼ばれた伝説の歌手、ティナ・ターナーによる幸福論。80年の人生のなかで困難をいかに克服し幸福と成功を手に入れたか、また、読者自身が運命を転換し夢を実現する方法についてのアドバイスを語る。</p>	冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 海外事情

page 1/3

<p>マレーシア村落社会とブミプトラ政策</p> <p>堀井健三 著／末廣昭 編</p>	<p>A5変判上製／366頁 定価（本体価格3000円＋税） 1998年7月刊 ISBN 978-4-8460-0051-6</p>	<p>1995年に死去した故・堀井健三氏の過去30年以上に及ぶマレーシア研究。その中から代表的論文と研究エッセイを厳選し、3つの分野に分類し、7つの論文と9つの小論で構成する。</p>	冊
<p>中国「戯れ歌」ウォッチング</p> <p>南雲智 著</p>	<p>四六判上製／208頁 定価（本体価格1800円＋税） 2000年2月刊 ISBN 978-4-8460-0079-0</p>	<p>為政者や権力者に題材を求め、日頃の鬱憤や憤満を吐き出す、庶民のなかから生まれた口承文芸である中国の「戯れ歌」130篇を解説し、現代中国の最新事情に迫る。</p>	冊
<p>霧に包まれたイギリス人</p> <p>東浦義雄 著</p>	<p>四六判上製／184頁 定価（本体価格1800円＋税） 2002年12月刊 ISBN 978-4-8460-0094-3</p>	<p>ジャケットを着たジャガイモ、にわか雨が降っても洗濯物は取り込まない……。著者自らの滞英体験に基づきながら、彼の地に残る不可解な生活習慣の由来を探り、伝統を重んじる国の奥深い魅力を紹介。</p>	冊
<p>わが心の中のロシア</p> <p>原卓也 著</p>	<p>四六判上製／260頁 定価（本体価格2000円＋税） 2002年12月刊 ISBN 978-4-8460-0095-0</p>	<p>豊饒なるロシア文学研究余滴——。「静かなドン」から「赤の広場」まで、翻訳と研究に半生を捧げてきた著者がつづるロシア歳時記。新聞、雑誌に掲載のエッセー類をまとめ単行化。</p>	冊
<p>だれにロシアは住みよいか</p> <p>ネクラーフ 著／大原恒一 訳</p>	<p>四六判上製／392頁 定価（本体価格3000円＋税） 1993年6月刊 ISBN 978-4-8460-0108-7</p>	<p>十九世紀を生きた民衆詩人が、農奴制に深く切り込み、ロシア的性格の本質に迫った、感動の長編叙事詩。</p>	冊
<p>“マレーシア発”アジアの新生</p> <p>アンワル・イブラヒム 著／坪内淳 訳</p>	<p>四六判上製／189頁 定価（本体価格2000円＋税） 2003年9月刊 ISBN 978-4-8460-0375-3</p>	<p>マレーシアの首相マハティールの後継者と目されながら、突然逮捕され、禁固刑に処せられた元副首相兼蔵相アンワル・イブラヒムの「哲学的思想」の神髄が明かされる。獄中からの知識人の叫び！</p>	冊
<p>コロンビア内戦 ——ゲリラと麻薬と殺戮と</p> <p>伊高浩昭 著</p>	<p>四六判上製／341頁 定価（本体価格2500円＋税） 2003年10月刊 ISBN 978-4-8460-0376-0</p>	<p>9・11から2年、ブッシュ米政権の対テロ世界戦略に組み込まれた南米コロンビア。左翼ゲリラ vs 国軍＋極右準軍部隊の戦闘が今も続き、騒れる麻薬資金が乱れ飛ぶ。40年に及ぶ泥沼の内戦に、真の出口はあるのか？</p>	冊
<p>南アフリカ ——ポスト・マンデラの行方</p> <p>榎泰邦 著</p>	<p>四六判上製／290頁 定価（本体価格2300円＋税） 2004年2月刊 ISBN 978-4-8460-0383-8</p>	<p>先進国「南ア」の政治・経済構造を紹介。1991年にアパルトヘイトを全廃して、新たな社会構築を進めて10数年、負の遺産を背負いながらの民主化の過程を、現地の情報と自らの体験に基づいて明らかにする。</p>	冊
<p>北朝鮮危機の歴史的構造1945—2000</p> <p>斎藤直樹 著</p>	<p>四六判上製／536頁 定価（本体価格3800円＋税） 2013年12月刊 ISBN 978-4-8460-1289-2</p>	<p>韓国侵攻、朝鮮戦争はなぜ起きたか。金日成の独裁体制はどのように完成し、なぜ崩壊しないのか。核兵器と弾道ミサイル開発はどのように行われているのか。多くの資料に基づいて、その謎を解明する！</p>	冊
<p>反核の闘士ヴァヌヌと私のイスラエル体験記</p> <p>ガリコ美恵子 著</p>	<p>四六判上製／240頁 定価（本体価格1800円＋税） 2017年1月刊 ISBN 978-4-8460-1589-3</p>	<p>25年前、夫の故郷イスラエルに移住した日本人女性の奮闘記。著者の体験をいっそう深化させたのは、ある反核の闘士との出会いだった！モルデハイ・ヴァヌヌはイスラエルの核兵器開発の実態を内部告発したため国家反逆罪で18年間獄にとらわれていた。</p>	冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 海外事情

page 2/3

ユダヤ大悪列伝 鳥賀陽正弘 著	四六判並製／224頁 定価（本体価格1600円+税） 2017年9月刊 ISBN 978-4-8460-1649-4	文化や経済に多大なる貢献をしてきたユダヤ人。その一方、欧米で起きた巨額詐欺事件の多くも、ユダヤ人による犯罪だった——狡智の限りを尽くした数々の悪行の事例を紹介！	冊
韓国 ——近景・遠景 延恩株 著	四六判並製／280頁 定価（本体価格2000円+税） 2018年5月刊 ISBN 978-4-8460-1666-1	韓国に生まれ、日本に暮らし20年。日韓両方の視点をもつからこそ見えてきた故国。「旧暦」での生活、食、学歴社会……。著者の目に映った〈韓国〉と〈日本〉。近くて遠い2つの国の差異と類似を行き来しながら、リアルな隣国の風景を活写する。	冊
トリニダード・トバゴ ——カリブの多文化社会 鈴木美香 著	四六判並製／336頁 定価（本体価格2700円+税） 2018年9月刊 ISBN 978-4-8460-1744-6	カリブの国、トリニダード・トバゴの一般事情を、現地の大使館に6年間勤務した著者が紹介。有名なカーニバルや楽器スティールパンのほか、政治、経済、外交、多様な人種、宗教、文化、人々の暮らしまで、豊富なデータやエピソード・写真をまじえて解説する。	冊
中国人とはどういう人たちか ——日中文化の本源を探る 趙方任 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2200円+税） 2019年1月刊 ISBN 978-4-8460-1781-1	中国人はなぜ列に並ばないのか、なぜ周囲に気を遣わないのかなど、日本人なら誰もが抱く疑問に20年以上を日本で生活している著者が、自分の研究領域である中国の歴史を紐解き、文献を読み解く。	冊
韓国——ことばと文化 延恩株 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2000円+税） 2021年3月刊 ISBN 978-4-8460-2004-0	「ことば」に密着しながら、韓国現代事情を身近な、興味深い事象から解き明かす、韓国を知りたい人びとには絶好の「お役立ち」書。	冊
満洲 夢のあとさき ——日本語教師の記録 建石一郎 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格2200円+税） 2021年5月刊 ISBN 978-4-8460-2045-3	中国東北部に位置する吉林省長春市の東北師範大学に日本語教師として赴任した著者の奮闘記。	冊
スペイン学 第17号 京都セルバンテス懇話会 著	A5判並製／172頁 定価（本体価格2000円+税） 2015年5月刊 ISBN 978-4-8460-1430-8	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評から成る。渡辺万里（料理研究家）、吉田彩子（清泉女子大学）、金岡あさ（スペイン大使館）ほか。	冊
スペイン学 第18号 京都セルバンテス懇話会 著	A5判並製／240頁 定価（本体価格2400円+税） 2016年5月刊 ISBN 978-4-8460-1514-5	論文、評論、エッセイ、新刊書の書評による、文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。第18号。	冊
スペイン学 第19号 京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／132頁 定価（本体価格2000円+税） 2016年4月刊 ISBN 978-4-8460-1619-7	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評等から成る。片倉充造（天理大学）、桑原真夫（詩人）、大楠栄三（明治大学）ほか。	冊
スペイン学 第20号 京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／120頁 定価（本体価格2000円+税） 2018年5月刊 ISBN 978-4-8460-1720-0	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評から成る。	冊



▶ご注文先
FAX : 03-3264-5232
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル
 TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 民俗・風俗

page 1/3

<p>エスノナショナリズムの胎動 ——民俗問題再論 加藤一夫 著</p>	<p>四六判上製／238頁 定価（本体価格2600円+税） 2000年1月刊 ISBN 978-4-8460-0078-3</p>	<p>冷戦終結以降、様々なエスニック集団が自身の文化・領域・国家を求めて動き始めていく。この新たなエスニック・リバイバル現象とナショナリズムの関係を整理し、その意味を探る民族問題再入門。</p>	<p>冊</p>
<p>江戸 東京の神田川 坂田正次 著</p>	<p>四六判上製／280頁 定価（本体価格2200円+税） 1987年2月刊 ISBN 978-4-8460-0168-1</p>	<p>江戸、東京の成立に深く関わる河川神田川の、水源から河口まで取材し、その景観、風物の世相史でつづった神田川物語。豊富な図版で、東京の社会史と神田川の間を語る。</p>	<p>冊</p>
<p>大正博物館秘話 椎名仙卓 著</p>	<p>A5判上製／280頁 定価（本体価格3000円+税） 2002年3月刊 ISBN 978-4-8460-0220-6</p>	<p>いまから130年前に誕生した博物館。その当初の目的は、広く民衆に社会教育を施すことにあった。正倉院の開封調査からミイラの公開まで、折々のエピソードを交えて綴る労作。</p>	<p>冊</p>
<p>浪漫・亀の尾列島 小松光一 著</p>	<p>四六判上製／320頁 定価（本体価格1500円+税） 2001年8月刊 ISBN 978-4-8460-0288-6</p>	<p>あの『夏子の酒』龍錦のモデル、幻の米「亀の尾」。その魅力にひきこまれる人々の物語。</p>	<p>冊</p>
<p>冷たいおいしさの誕生 ——日本冷蔵庫100年 村瀬敬子 著</p>	<p>四六判上製／280頁 定価（本体価格1800円+税） 2005年10月刊 ISBN 978-4-8460-0392-0</p>	<p>家庭をつくった冷蔵庫。時代のおいしさを探究しながら進化し続ける冷凍・冷蔵技術は、食卓に何をもたらしたか？ 食卓の風景と冷蔵庫の文化史。</p>	<p>冊</p>
<p>トイレになった男 ——衛生技師トーマス・クラッパー物語 ウォレス・レイバーン 著／ウサミナオキ 訳</p>	<p>四六変判上製／222頁 定価（本体価格1500円+税） 2005年3月刊 ISBN 978-4-8460-0554-2</p>	<p>ヴィクトリア朝時代のイギリスで、近代初となる水洗トイレを発明したトーマス・クラッパーの物語。エドワード7世、ジョージ5世に仕えた英国王室御用達技師の「糞尿まみれの一代記」。</p>	<p>冊</p>
<p>ヴァイブレーターの文化史 ——セクシュアリティ・西洋医学・理学療法 レイチェル・P・メインズ 著／佐藤雅彦 訳</p>	<p>A5判上製／304頁 定価（本体価格3200円+税） 2010年1月刊 ISBN 978-4-8460-0835-2</p>	<p>ギリシャ・ローマ時代からの性をめぐる文化的変遷をたどり、治療器具として技術革新されてきたヴァイブレーターの軌跡を克明に追って、女性のエクスタシーの復権を高らかに宣言した名著。</p>	<p>冊</p>
<p>〈改訂新版〉パリ職業づくし ——中世～近代の庶民生活誌 F・クライン・ルプール、ポール・ロレッツ 著／北澤真木 訳</p>	<p>四六判上製／328頁 定価（本体価格3000円+税） 2015年11月刊 ISBN 978-4-8460-1472-8</p>	<p>人間は生きるために無数の職業を創業し、廃業してきたが、著者は、葬式通行人・錬金術師など、120人余の仕事を集め、図版を添えて庶民の〈職業の変遷史〉を追求する！</p>	<p>冊</p>
<p>奄美の人・くらし・文化 ——フィールドワークの実践と継続 民俗文化研究所奄美班 編著／植松明石 監修</p>	<p>B5変判並製／334頁 定価（本体価格4200円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1521-3</p>	<p>40年以上にわたって収集された、奄美の産業・暮らし・年中行事・文化・食事の記録。『南海日日新聞』2016年6月30日付でも紹介された、南国の風土や風俗を訊ねた女子大ゼミのフィールドワークの集大成。</p>	<p>冊</p>
<p>伝承 折りひな ——かやら草うつし 小林一夫 監修</p>	<p>B5変判並製／76頁 定価（本体価格2200円+税） 2018年3月刊 ISBN 978-4-8460-1699-9</p>	<p>江戸時代後期の足立一之による模写資料「かやら草」。明治、大正、昭和を経て語り継がれた伝承の折りひなを、世代を越えた全国のファンに託すにこたえ、お茶の水おりがみ会館館長・小林一夫の監修で発行。あなたも親王皇后・三人官女・五人囃子を、ご自身の手で折ってみませんか？</p>	<p>冊</p>



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 民俗・風俗

page 2/3

韓国と日本の建国神話 ——太陽の神と空の神 延恩株 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格2400円+税） 2018年12月刊 ISBN 978-4-8460-1765-1	韓国と日本の始祖・建国神話に見られる太陽の神と天の神信仰の比較研究。比較研究の格好の材料でありながら、両国でこれまで総合的に研究されてこなかった分野を徹底追究！	冊
一度は訪ねてみたい日本の水と土 ——先人達が築いた農の礎 一般財団法人日本水士総合研究所 著	B5判並製／210頁 定価（本体価格1800円+税） 2020年4月刊 ISBN 978-4-8460-1933-4	全国85選の農業遺産を疏水やため池・ダム、棚田・水田遺跡、段畑、橋、震災復興など6つのテーマに分けて紹介するガイドブック。成り立ちから当時の先人達の苦勞と技術力、現在の地域との関わりなどを伝え、ご当地グルメや宿泊施設、温泉など周辺のオススメスポットも掲載。	冊
ケルト神話・伝承事典 木村正俊 著	四六判上製／328頁 定価（本体価格3800円+税） 2022年7月刊 ISBN 978-4-8460-2177-1	ギリシア・ローマ神話、北欧神話と並び、ヨーロッパの三大神話の一つであるケルト神話の最重要項目を網羅。ケルト神話の全体的な物語群の構図、固有の価値と豊かな魅力を伝える359項目に、その歴史的意味を詳しく解説した序論を添えた。欧文索引完備。	冊
落し紙以前 斎藤たま 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格1800円+税） 2005年2月刊 ISBN 978-4-8460-0169-8	紙の前は何で拭いていたのか？ 葉っぱ、藻、とうもろこし皮、木ヘラ竹ヘラ、藁、それから縄も？ 日本各地を訪ね歩き、紙が広まるまで、日本人が何を使っていたかを調べた便所にまつわる民俗誌。	冊
まよけの民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2500円+税） 2010年2月刊 ISBN 978-4-8460-0870-3	人びとは赤い唐辛子、臭いニンニク、棘のあるヒイラギを家の周りに取り付けて、まものの侵入を防いできた。北海道・二風谷のテッコッパから沖縄・石垣島のヤドブレまで、今に伝わる各地のまよけの風習を丹念に拾い集めた貴重な記録。	冊
箸の民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格2300円+税） 2011年11月刊 ISBN 978-4-8460-0877-2	日本人の食卓に欠かせない箸。各地に見られる桑や南天の箸から、香り高いクロモジの箸、九州の正月箸・栗箸など、さまざまな箸の由来をたずねる全国“聞き書き”民俗誌。	冊
賽銭の民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2300円+税） 2010年9月刊 ISBN 978-4-8460-0879-6	銭の前は米だった。米の前には石だった……。賽銭本来の姿とは？ 日本人は、なぜ賽銭を放り投げるのか。賽銭にまつわるあれこれを日本各地にたずね歩き、〈聞き書き民俗誌〉の第四集。	冊
わらの民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／208頁 定価（本体価格2200円+税） 2011年3月刊 ISBN 978-4-8460-0886-4	日本人の暮らしが、「わら」とともにあったころ。古来、その自然のぬくもりで私たちの暮らしを温かくつつんできた、わら。布団、畳床、蓑、わらじ、ぞうり、いづめ、むしろなど、さまざまなわらのある暮らしをたずね歩き全国“聞き書き”民俗誌。	冊
便所の民俗誌 斎藤たま 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2300円+税） 2011年7月刊 ISBN 978-4-8460-1072-0	日本全国、便所まわりの総点検。便所の名前を「はばかり」というわけ。便所で転ぶと長生きしない？ 女の立小便の形とは？ 各地に残る、便所にまつわる愉快でふしぎな風習を拾い集めた、好評“聞き書き”民俗誌。	冊
野山の食堂 ——子どもの採集生活 斎藤たま 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格2600円+税） 2013年8月刊 ISBN 978-4-8460-1253-3	草の芽、茎、花、根、果実、木の実……かつて子どもたちにとって、そのどれもが自然のご馳走だった。野山の食と遊びにまつわる風習を各地にたずね、歌やスケッチとともに取めた貴重な聞き書き民俗誌。	冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 紀行文

page 1/3

<p>世界鉄道珍道中</p> <p>山下裕 著</p>	<p>四六判並製／258頁 定価（本体価格1600円+税） 1993年1月刊 ISBN 978-4-8460-0082-0</p>	<p>還暦を過ぎた著者が世界61カ国を踏破。ヘルシンキの置き引き、ヤンキーおばさんとの出会い、石炭ストープのあるロシア号、ポルトガル女性の愚痴話など、旅先での数々のエピソードをユーモアと涙でつづった珍紀行。</p>	冊
<p>マニラ不思議物語</p> <p>松永努 著</p>	<p>四六判並製／284頁 定価（本体価格2000円+税） 1995年8月刊 ISBN 978-4-8460-0084-4</p>	<p>人肉食男、ギャング、炎天下のイエス、ゲリラ、政界寝業師、爆弾漁民など、マニラ特派員時代にフィリピンでこそ出会えた人物の奇怪な事件簿。</p>	冊
<p>マニラウォッチング ——素顔のフィリピン</p> <p>藪野正樹 著</p>	<p>四六判並製／228頁 定価（本体価格2000円+税） 1986年11月刊 ISBN 978-4-8460-0086-8</p>	<p>サリサリ・ストア（雑貨屋）を営み、ダウタウンに暮らした著者が、イラストをはさみながら映画、ファッションなどを通してフィリピン人の琴線にふれる。</p>	冊
<p>どこへ行ってもジャンヌ・ダルク</p> <p>福本秀子 著</p>	<p>四六判上製／192頁 定価（本体価格1800円+税） 2003年7月刊 ISBN 978-4-8460-0334-0</p>	<p>パリからジャンヌの地オルレアン、ロレーヌ、そして隣国ベルギーまで、聖女ジャンヌの加護のもと、フランス中世と現在を往き来しながら町と人と歴史の交流を綴る紀行エッセイ。</p>	冊
<p>スペイン・サンティアゴ巡礼の旅</p> <p>滝口鉄夫 著</p>	<p>四六判上製／290頁 定価（本体価格2500円+税） 2004年5月刊 ISBN 978-4-8460-0338-8</p>	<p>歴史の息吹を心に刻む写真紀行。聖地サンティアゴへ向け、中世から存在する教会や聖堂を訪ねながら、イスラムとキリストとの宗教戦争の果てに生まれたスペインのもつ独自の芸術を写し出す。</p>	冊
<p>論創叢書5 イスラム巡礼 白雲遊記</p> <p>田中逸平 著</p>	<p>四六判上製／312頁 定価（本体価格4600円+税） 2004年10月刊 ISBN 978-4-8460-0339-5</p>	<p>困難なメッカ巡礼を果たし、偏狭な民族主義を越えて行動した思想家田中逸平の著者に新資料を附して新装復刊。</p>	冊
<p>エーゲ海ゆらゆら</p> <p>澁澤幸子 著</p>	<p>四六判上製／270頁 定価（本体価格2000円+税） 2004年9月刊 ISBN 978-4-8460-0340-1</p>	<p>トルコからギリシアへ、エーゲ海をゆく。紺碧の海と白い家、世界中の人々を魅了するエーゲ海は、太古より人類の歴史の重要な舞台であった。陽光に輝くエーゲ海を鳥から鳥へゆらゆらと、トルコを専攻する著者が世界史のドラマの跡を訪ねる。</p>	冊
<p>ローマの青空 ——ぼくの好きなイタリア</p> <p>長谷川満 著</p>	<p>四六判上製／238頁 定価（本体価格1800円+税） 2004年11月刊 ISBN 978-4-8460-0341-8</p>	<p>パン屋の駆け落ち（午後三時の恐怖／夫婦仲直りの秘訣）、「バス停」は逃げる（懐かしき迷アナウンス／夏の捕物帳）、自由は、お好き？（人騒がせは、やめて！／災いのソーセージ）、サヨナラの仕方（薩摩の心意気／老後の楽しみ）、愛のメッセージ（静かな生活／天女の如く）</p>	冊
<p>アジア聖地行 ——釈迦と神々の都</p> <p>滝口鉄夫 著</p>	<p>四六判上製／310頁 定価（本体価格2500円+税） 2008年12月刊 ISBN 978-4-8460-0346-3</p>	<p>仏像・寺院・遺跡の旅。釈迦誕生の地、インドからスリランカへ、インドネシアのジャワ、タイ、ベトナム、カンボジア、チベット、パキスタンを経て中国シルクロードへと「釈迦の魂」を追う。</p>	冊
<p>遙かなるヒマラヤ ——絵描きトレッキング紀行</p> <p>小野克之 著</p>	<p>四六判上製／283頁 定価（本体価格2000円+税） 2003年1月刊 ISBN 978-4-8460-0433-0</p>	<p>標高5000mで絵を描く!? ヒマラヤの厳しい自然に身を置き、10年間油絵を描きつづける画家の、8ヶ月にわたる絵画制作の記録。</p>	冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
ご担当者様	冊数計		
様	冊		

■歴史・文化 ≫ 紀行文

page 2/3

<p>隠岐共和国ふたたび</p> <p>——「隠岐学セミナー」での出会い</p> <p>牧尾実 著</p>	<p>四六判上製／205頁</p> <p>定価（本体価格1500円+税）</p> <p>2008年9月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-0691-4</p>	<p>隠岐島に革命(明治元年)はあったのか？ 儒学者・中沼了三(1816～96年)の人物像とは？ 奈良県十津川・文武館との関係は？ 毎年開催の「隠岐学セミナー」はその謎を解く。</p>	冊
<p>インド探訪</p> <p>タゴール暎子 著</p>	<p>四六判上製／312頁</p> <p>定価（本体価格2200円+税）</p> <p>2011年6月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-0845-1</p>	<p>詩聖タゴール生誕150周年記念復刊。変わるインド・変わらないインド、50年間の重層するメモワールを、万感の思いをこめて織り上げた珠玉のエッセイ。50葉余の美しい写真を添え、装いもあらたにお届けする。</p>	冊
<p>四国へんろ道ひとり旅</p> <p>菅卓二 著</p>	<p>四六判並製／256頁</p> <p>定価（本体価格1600円+税）</p> <p>2011年11月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-0847-5</p>	<p>阿波の一番札所《靈山寺》から讃岐の八十八番《大窪寺》までの1200キロを四十余日の通し打ちで二度の結願を果たした著者が、へんろ道での偶然の出逢いや、宿での自由闊達な語らいをつづる。</p>	冊
<p>本州横断「塩の道」ひとり旅</p> <p>——旅路に想う 同世代人が歩んだ戦後半生</p> <p>菅卓二 著</p>	<p>四六判並製／296頁</p> <p>定価（本体価格1800円+税）</p> <p>2013年6月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1252-6</p>	<p>四国霊場八十八ヶ所巡礼の旅を終え、傘寿を迎える著者が、静岡・御前崎から、山岳風景に彩られた信濃路を抜け、新潟・糸魚川へと至る「塩の道」(400キロ)を再び踏破する！</p>	冊
<p>マジカル・ミステリー・ハワイ</p> <p>——オアフ島路線バス乗り放題の旅</p> <p>辻村裕治 著</p>	<p>四六判上製／200頁</p> <p>定価（本体価格2000円+税）</p> <p>2014年9月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1359-2</p>	<p>自称「重度ハワイ病」の著者がめぐった、とっておきのオアフ島バスの旅。冷えたビールを片手にザ・バスに乗り込めば、ひと味違ったハワイが見えてくる。さあ、ザ・バスの車窓からハワイに乾杯！</p>	冊
<p>東京発 遠野物語行</p> <p>井出彰 著</p>	<p>四六判上製／224頁</p> <p>定価（本体価格1600円+税）</p> <p>2015年7月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1453-7</p>	<p>アイヌ語「トー（湖沼）」と「ヌッパ（丘原）」が由来の「遠野」は、遠くで近い民俗学のドリームランド。宮沢賢治、佐々木喜善、柳田國男ら、多くの文人を魅了した土地を流離う著者が出会った景色と「遠野物語」を巡る文章がこだまする異色の東北文学紀行。</p>	冊
<p>八十歳「中山道」ひとり旅</p> <p>菅卓二 著</p>	<p>四六判並製／272頁</p> <p>定価（本体価格1800円+税）</p> <p>2015年10月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1471-1</p>	<p>江戸時代が甦る 歴史道を歩く 初夏の中山道（530キロ）を20余日かけ2度踏破した著者が、武州路・上州路・東信濃路・木曾路・美濃路・近江路「六十九次」の《隠された見所》を紹介しつつ、《出会った人々》とのエピソードを語る。</p>	冊
<p>上海スケッチ集</p> <p>藪野正樹 絵と文</p>	<p>四六判上製／192頁</p> <p>定価（本体価格1800円+税）</p> <p>2016年10月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1572-5</p>	<p>上海の道路事情、暮らし向き、人の気質、中国と中国料理……。画材を担いで眺めた上海の街角と人々のあれこれ。豊富なエピソードを交え、軽妙なタッチで綴る楽しい上海入門！</p>	冊
<p>旅、国境と向き合う</p> <p>青木怜子 著</p>	<p>四六判上製／288頁</p> <p>定価（本体価格2500円+税）</p> <p>2019年6月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1827-6</p>	<p>西欧・北欧諸国、オセアニア、インド、ヨルダン、エジプト、ウガンダにケニア……自らの旅の記憶と体験をたどりながら、国境がもつ意味と、国境がつきつける今日的課題について思索する歴史紀行。</p>	冊
<p>メドゥーサの首</p> <p>——私のイタリア人文紀行</p> <p>除京植 著</p>	<p>四六判上製／184頁</p> <p>定価（本体価格2000円+税）</p> <p>2020年5月刊</p> <p>ISBN 978-4-8460-1929-7</p>	<p>旅を重ねたイタリアで再び出会った、カラヴァッジョやミケランジェロ、モランディ、マリノ・マリニ、そしてプリーモ・レーヴィ…。今という時代と、人間の本質への深い洞察に満ちた紀行エッセイ。2018年に韓国で翻訳出版され、広く好評を得た書を編み直し、新たに刊行。</p>	冊

